**文部科学省認定通信教育【第２期】申込期間延長**
**沖縄県内の教員　対象**

講座内容
教育の
デジタル化
を充実

# 令和７年度
# 公開講座（通信教育）募集要項

## 専修免許状取得講座
## [幼・小・中・高]

URL：https://gijodai.jp/openc/

**【一種免許状から専修免許状への上進について】**

一種免許状 ＋ 在職年数３年以上かつ 15 単位を修得（本学講座では 16 単位） ➡ 専修免許状の取得　各自で教育委員会に申請してください。

※　令和７年度は、その内４科目(８単位)を開講します。
残り４科目(８単位)は令和８年度開講予定

教育委員会への申請には「学力に関する証明書」が必要です。

# 岐阜女子大学

# 令和7年度
# 岐阜女子大学 公開講座(通信教育)
# 幼稚園・小学校教諭専修免許状

## (幼稚園・小学校教諭免許状一種免許状を専修免許状に上進)

**【開講科目】 1 科目から申し込み可能**

| No. | 科 目 名 | 担当教員 | 単位 | 申込み期間 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 教材開発特講～初等教育～ | 横山 隆光 | 2 | 9月15日〆切 |
| 2 | 教育情報特講～初等教育～ | 久世 均 | 2 | |
| 3 | 教育方法特講Ⅱ～初等教育～ | 齋藤 陽子 | 2 | |
| 4 | 教育実践特講Ⅰ～初等教育～ | 齋藤 陽子 | 2 | 申込フォーム |

**【スケジュール】**

| | | |
|---|---|---|
| 申込期間 | | 9月15日〆切 |
| テキスト・参考資料・通信費等の振込期間 | | 受講確認書到着後～9月20日 |
| 教材発送期間 | | 振込確認後に順次発送予定<br>(岐阜から発送する為、日数がかかります。) |
| スタートアップオンライン講座(zoom で開催)<br>【必修受講】 | | 9月21日(日) |
| 課題レポート<br>(2つの課題を同時に提出) | 提出期間(必着) | 1月20日～1月30日 |
| | 採点結果通知・論文課題お知らせ | 2月中旬頃 |
| 論文課題 | 論文課題 提出期間 | 3月1日～3月15日 |
| 成績通知書 発送期間 | | 令和8年3月下旬頃 |

受講料　　無料
但し、テキスト・参考資料・通信費等実費:4,000 円/科目は各自ご負担

受講対象者
1. 沖縄県内の教員
2. 幼稚園または小学校教諭一種免許状を有し、教職経験年数3年以上の方で、専修免許状に上進を希望する方(教育職員免許法別表第3)

上記 1.2 の両方の条件を満たす方

単位認定について　　スタートアップオンライン講座を受講し、1科目につき、2つの課題(課題レポート)と論文課題に合格することで、単位が認定されます。

その他　　1 科目から申し込みは可能です。
一種免許状から専修免許状に上進する場合、15 単位が必要となりますので、ご注意願います。

# 令和7年度
# 岐阜女子大学 高等学校 教頭、教務主任、進路・生徒指導主事 等 対象
# 公開講座（通信教育）
# 中・高等学校教諭専修免許状

（中・高等学校教諭免許状一種免許状を専修免許状に上進）

## 【開講科目】 1 科目から申し込み可能

| No. | 科 目 名 | 担当教員 | 単位 | 申込み期間 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 教材開発特講Ⅳ | 横山 隆光 | 2 | 9月15日〆切 |
| 2 | 教育情報特講Ⅳ | 久世 均 | 2 | |
| 3 | 教育方法特講Ⅱ－Ⅳ | 齋藤 陽子 | 2 | |
| 4 | 教育実践特講Ⅳ | 齋藤 陽子 | 2 | 申込フォーム |

## 【スケジュール】

| | | |
|---|---|---|
| 申込期間 | | 9月15日〆切 |
| テキスト・参考資料・通信費等の振込期間 | | 受講確認書到着後～9月20日 |
| 教材発送期間 | | 振込確認後に順次発送予定<br>（岐阜から発送する為、日数がかかります。） |
| スタートアップオンライン講座（zoom で開催）<br>【必修受講】 | | 9月21日（日） |
| 課題レポート<br>（2つの課題を同時に提出） | 提出期間（必着） | 1月20日～1月30日 |
| | 採点結果通知・論文課題お知らせ | 2月中旬頃 |
| 論文課題 | 論文課題 提出期間 | 3月1日～3月15日 |
| 成績通知書 発送期間 | | 令和8年3月下旬頃 |

受講料　　無料
但し、テキスト・参考資料・通信費等実費：4,000 円/科目は各自ご負担

受講対象者
1. 高等学校に勤務し、教頭、 教務主任、進路・生徒指導主事 等の教員
2. 高等学校教諭1種免許状を有し、教職経験年数3年以上の方で、専修免許状に上進する方（教育職員免許法別表第3）

上記 1.2 の両方の条件を満たす方

単位認定について　　スタートアップオンライン講座を受講し、1科目につき、2つの課題（課題レポート）と論文課題に合格することで、単位が認定されます。

その他　　1 科目から申し込みは可能です。
一種免許状から専修免許状に上進する場合、15 単位が必要となりますので、ご注意願います。

【科目の紹介】

# ＜教材開発特講＞ メタバースを用いた新しい教材開発として

**【授業概要】**

学校でのインターネットやメタバース等、新しいメディアを活用した教材開発と教育方法の事例を学修し、それらの特徴を把握する。教材開発の改善に役立つ学習の評価方法について追究する。

## ◆ 資料③ ◆　参考資料「教育とメタバース」

【資料目次】

第１章 メタバースプロジェクト
第２章 メタバースの大学教育への応用
第３章 地域資料教育利用 DX 推進事業
第４章 遠隔協働学習
第５章 地域資源活用観光 DX 推進事業
第６章 観光 DX
第７章 教育 DX
第８章 観光資源調査
第９章 沖縄の学習・観光
第１０章 海洋教育
第１１章 企業との連携
第１２章 学びの部屋
第１３章 日本文化の発信

# ＜教育情報特講＞　教育のデジタル化の内容を充実した科目

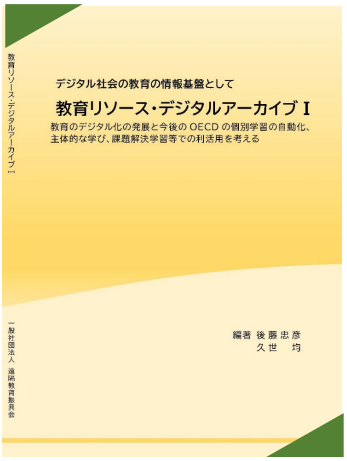
**【授業概要】**

新たな学びに重要になると考えられる「教育リソース」について追究すると共に、教育リソースに必要不可欠なデジタルアーカイブについて考えを深めていく。

## ◆ 資料② ◆　　参考資料「教育リソース・デジタルアーカイブⅠ」

【資料目次】

Ⅰ．教育リソースの初期のデジタル管理デジタル記録
　・保管の発展
　～教育資源のデジタル化の発展～
Ⅱ．教育リソースのマルチメディアとしての資料管理
Ⅲ．権利処理（権利と保管）
Ⅳ．　教育リソースの教育実践研究での利用
Ⅴ．教育リソースの学習指導計画での利用
Ⅵ．リソースを利用した学習
Ⅶ．教育リソースの個別学習での利用
Ⅷ．個別学習の自動化と教育リソース
Ⅸ．教育リソース・デジタルアーカイブとメタデータ



# ＜教育方法特講＞　デジタル学習基盤の教育に対応

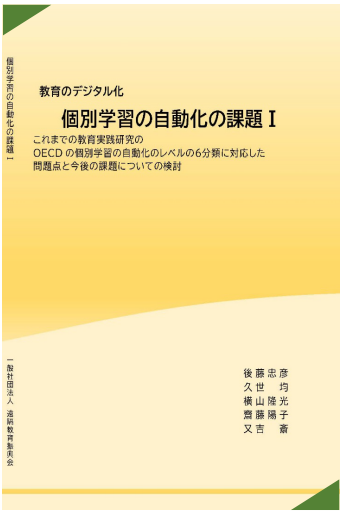
**【授業概要】**

近年急速に発展している技術の生成 AI と教師の役割に着目し、個別学習における教育方法を追究していく。

## ◆ 資料① ◆　　参考資料「個別学習の自動化の課題Ⅰ」

【資料目次】

Ⅰ．個別学習の課題
　・OECD の個別学習の自動化の分類
Ⅱ．学習状態の把握と利用
　・デジタル化による学習状態の把握
Ⅲ．教育リソースの開発と利用
　・教育リソースの個別学習の自動化での役割
Ⅳ．学びの多様化
　・主体的（自律的）な学びの自動化
Ⅴ．自動化の今後の課題
　・個別学習とハイブリッド




# ＜教育実践特講＞　生成 AI の教育利用を目的として

**【授業概要】**

教育実践での生成 AI を用いた新しい処理システムの利用が小学校でも試行実践が始まっている。そこで、生成 AI の授業、学習等で広く利用について説明し、具体的に教育で利用できる実践的な講座とする。

**【主な授業内容】**

生成 AI の教育利用が全教員に可能になるように、基礎的知識、技能を修得し、児童・生徒の利活用の支援ができるようにする。

とくに深い学びでの活用を支援し、生成 AI で提供する情報を検出し、他の情報と比較するなど知的操作の情報活用能力をつける。

これらを基礎として、

・教材開発、学習指導計画の支援
・授業の分析、言語活動の文書化、評価処理
・文書作成の支援
・会議議事録の文書化　等

の広い領域での生成 AI の活用の基礎を修得し、児童・生徒の学習活動の支援ができるようにする。

## 受講申込から単位認定までの流れ

**受講申し込み**

受講申込は、右横の QR コードにてスマートフォン等から
申し込みください。
顔写真を別途メールで送信（本人確認用）

申込フォーム

▼

**受講料振込**

・申込受付後にＥメールにて、受講確認書・振込依頼書等の書類が届きます。
・テキスト・参考資料・通信費等実費 **1 科目 4,000 円×受講科目数**を期日までに振込みください。
振込手数料は、各自でご負担願います。

▼

**受講許可書・教材到着**

入金（振込）確認後、教材（テキスト）と「学習指導書」が届きます。

▼

**スタートアップ
オンライン講座を受講
（必修受講）※1**

スタートアップオンライン講座（※1）を9月21日（日）に受講してください。
学修の進め方、e-Learning システムの利用方法、各科目の内容等について説明があります。

▼

**学習開始
レポート作成**

テキスト等と e-Learning（動画）を利用して学習。
1科目につき2つの課題があります。
1課題のレポートは2，000字程度。

▼

**課題レポート提出
（1科目につき2課題）**

2つの課題は郵送またはＥメールで提出してください。
提出期間はスケジュールで確認ください。

▼

**課題レポート　採点**

▼

**課題レポート
採点結果通知**

**科目修得試験課題
（論文課題）通知**

Ｅメールで採点結果が届きます。
【合　格】科目修得試験課題（論文課題）がＥメールで届きます。
自宅等で試験課題（論文課題）を受験してください。
【不合格】通知後1週間以内に書き直して再提出してください。

▼

**科目修得試験課題
（論文課題）　提出**

論文課題はＥメールまたは郵送で提出してください。

▼

**成績評価**

課題レポート（2課題）と科目修得試験課題（論文課題）で成績評価を行います。

▼

**成績通知**

郵送で成績通知書が届きます。（3月下旬頃）
「学力に関する証明書」等をご希望の方は別途申し込みと手数料等が必要となります。
（P6 参照）

## ※1　スタートアップオンライン講座について【必修受講】 9月21日(日)開催

スタートアップオンライン講座はオンライン(zoom)で行います。
9月21日(日)に受講してください。

≪スタートアップオンライン講座　時間割≫

〇受付・ガイダンス

| 時　間 | 内　容 |
|---|---|
| 9:30～9:45 | 【必修受講】 オンライン受付(本人確認) |
| 9:45～10:20 | 【必修受講】 ガイダンス<br>オンラインに関する注意事項等連絡・説明<br>学習の進め方、 e-Learning システムの利用方法、各科目の内容等について |

申込科目のみ受講してください。(オンライン受付とガイダンスは必修受講)

〇科目説明

| | |
|---|---|
| 10:30～11:00 | 【幼・小】教材開発特講～初等教育学・【中・高】教材開発特講Ⅳ～ |
| 11:00～11:30 | 【幼・小】教育情報特講～初等教育学～・【中・高】教育情報特講Ⅳ |
| 11:30～12:00 | 【幼・小】教育方法特講Ⅱ～初等教育学～・【中・高】教育方法特講Ⅱ－Ⅳ |
| 12:00～12:30 | 【幼・小】教育実践特講Ⅰ～初等教育学～・【中・高】教育実践特講Ⅳ |
| 12:30～12:45 | 質疑応答 |

≪おことわり≫

① 講師または、社会状況、その他やむを得ない事情により日程・時間割が一部変更になることがあります。

② オンライン受付とガイダンスは、必ずご出席ください。【必修受講】
　9:30～のオンライン受付でご本人確認を行います。
　申込時に提出いただきました顔写真にて本人確認をいたします。

③ オンライン受付とガイダンス(必修受講)が終了いたしましたら、科目説明は申込した科目のみ受講してください。
　受講科目の開始10分前までには zoom にアクセス願います。
　(各科目の時間が多少前後する恐れがございますので、ご了承願います。)

④ 本スタートアップオンライン講座は、記録の為、録画させていただきますので、ご了承願います。

## 学力に関する証明書(有料)について

教育委員会に専修免許状の上進申請を行う場合、「学力に関する証明書(有料)」が必要です。
「学力に関する証明書(有料)」が必要な方は、申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にてお申込みください。
代金引換郵便にてお送りいたします。(※電話による申込みは受け付けておりません。)

[申込書]
本学ホームページから書式をダウンロードしてください。
(本学ホームページ http://www.gijodai.jp/openc/tsusin02.html)

[費用について]
① 学力に関する証明書 1 通 : 500 円
※証明書は、受講年度ごと・講座ごとの発行になります。
② 郵送料:140 円~(郵送物の重さ・速達等の条件によって異なります。)
※速達を希望される場合は、申込書の余白に「速達希望」とご記入ください。
③ 代金引換郵便手数料:493 円

※①~③の合計額が、必要費用となります。
配達時に、郵便局配達員にお支払いください。

[学力に関する証明書(有料)についての注意]
- 「学力に関する証明書(有料)」とは、教職に関する単位の修得状況を証明するもので、3 月下旬に郵送する「成績通知書」とは異なります。
  教育委員会に提出する書類は「学力に関する証明書(有料)」になりますので、別途お申込みください。
- 申請に必要な単位がすべて修得出来てからお申込みください。
- 発行までに 2 週間程度かかります。
- 「学力に関する証明書(有料)」は、受講年度ごと、講座ごとの発行になります。
  対面講座と通信教育は別講座になります。

専修免許状への上進については、各自で都道府県教育委員会に申請手続きを行ってください。
申請方法等についての詳細は、申請先の都道府県教育委員会にご確認ください。

## お問い合わせ先 ※ 応対可能時間9時~17時 担当が不在の曜日もありますので、ご了承ください。

**本講座の内容に関すること**

岐阜女子大学文化情報研究センター
TEL:058-267-5237
E-mail:openc@gijodai.ac.jp

**成績・証明書等に関すること**

岐阜女子大学 学事課
TEL:058-229-2211(代表)
FAX:058-229-2222
E-mail:kyomu@gijodai.ac.jp